

東京芸術劇場公演関連レクチャー・シリーズ
コンサートオペラ vol.6 藤倉大／歌劇『ソラリス』対談

藤倉大×沼野充義

英国を拠点に活躍する注目の作曲家・藤倉大による初のオペラ作品『ソラリス』が、来る10月31日に東京芸術劇場にて、コンサートオペラとして上演されます。20世紀のポーランドの代表的作家スタニスワフ・レムによる同名のSF小説を題材とした作品で、2015年にパリで初演され、欧州の各地で上演されてきましたが、日本では今回が初演となります。

公演を前に、藤倉大と、小説『ソラリス』を翻訳したロシア・東欧文学研究者の沼野充義が、スタニスワフ・レムの世界観、オペラ『ソラリス』に込められた思想、そして、ヨーロッパ各地でのオペラ公演の反響などについて、語り合います。

日 時：2018年9月22日(土) 19:00-21:00
会 場：東京芸術劇場 シンフォニースペース (5階)
プログラム：Ⅰ レクチャー 小説『ソラリス』について
Ⅱ 対 談 小説からオペラへ
料 金：1,000円 歌劇『ソラリス』または「ボンクリ・フェス2018」(9月24日開催)の公演
チケットをお持ちの方は無料(当日、受付にてチケットをご提示ください)
定 員：50名 先着順 ※要事前申込み

藤倉 大 1977年大阪生まれ。15歳で渡英し、エドウィン・ロックスバラ、ダリル・ランズウィック、ジョージ・ベンジャミンに師事。ザルツブルグ音楽祭、ルツェルン音楽祭、BBCプロムス、バンベルク響、シカゴ響、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、シモン・ポリバル響、アルディッティ弦楽四重奏団など作品委嘱多数。2014年より名古屋フィルハーモニー交響楽団のコンポーザー・イン・レジデンス。17年『ヴェネツィア・ビエンナーレ』音楽部門銀獅子賞を受賞。



沼野 充義 1954年、東京生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科・文学部教授(現代文芸論・スラヴ語スラヴ文学研究室)。東京大学教養学部教養学科卒業、同大学大学院人文科学研究科、ハーヴァード大学大学院に学ぶ。専門はロシア・東欧文学。『徹夜の塊—亡命文学論』(作品社)でサントリー学芸賞受賞、『徹夜の塊—ユートピア文学論』(作品社)で読売文学賞受賞。『世界文学から／世界文学へ—文芸時評の塊1993-2011』(作品社)、『屋根の上のバイリンガル』(白水社)など、著書・訳書多数。



お申込みはEメールで education@geigeki.jp まで

件名「『ソラリス』対談参加希望」として下記を明記の上、お申込み下さい。

- ①氏名(ふりがな) ②ご所属 ③公演チケットの有無 ④メールアドレス ⑤当日連絡用の電話番号
※こちらからの返信をもってご予約完了となります。
※お申込み時にいただく個人情報は、本講座以外の目的には使用しません。

主催 東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)
www.geigeki.jp
【お問合せ】事業企画課 教育普及担当 03(5391)2116

東京芸術劇場
Tokyo Metropolitan Theatre

助成 平成30年度文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



Tokyo Tokyo
FESTIVAL